

	プロジェクトメンバー	テーマ 番号	プロジェクトテーマ	研究室 指導教員名
10:25	諸注意			
10:30	青木 大河	1FY01	視覚と聴覚の記憶精度の比較	川島 朋也
	原 優希	1FY02	オンライン上で音楽体験を共有することによる快感情の向上	
	藤田 寿真	1FY03	騒音がワーキングメモリに及ぼす影響:言語の意味性に着目して	
	中村 優太	1FY04	描画による記憶の向上:オンデマンド授業での利用可能性	
	神里 圭	1FY05	言語を超えた隠匿情報検査:画像刺激による「注意の瞬き」効果の検証	
	巽 悠人	1FY06	自動車運転における手動運転と自動運転時の認知負荷と注意配分:脳波と心電図を用いて	
11:42	休憩(昼食)			
12:45	石村 優里	1FY07	営業マンと芸人の葛藤の共通性から職業観を育むワークショップ —ほな営業職ちゃうやないかい—	田中 孝治
	高橋 佳奈子	1FY08	包装の選択を通して「包む」価値への気づきを促す感謝の手紙 —希薄化した「包む」の意味をどう取り戻すのか—	
	後藤 なな	1FY09	SNS断捨離が学校での友人関係に何をもたらしたのか? —日記を対象とした自己エスノグラフィー—	
	元谷内 冴英	1FY10	理性と感性の往来を通した内省を促す教育プログラム —西田幾多郎記念哲学館で描出する円・井戸・窓—	
	柴田 真奈	1FY11	自己投影された児童文学のキャラクターを通しての対話が自己理解に及ぼす影響 —ムーミン谷の入り口に立つ—	
	休憩			
13:57	小西 大翔	1FY12	感情状態、運の知覚、勝敗がボードゲーム中の戦略性に及ぼす影響	伊丸岡 俊秀
	小林 優太	1FY13	eSportsのチーム内コミュニケーションとパフォーマンスの関係	
	杉本 考志	1FY14	産地に関する事前情報によるご飯の美味しさの変化	
	原 光甫	1FY15	咀嚼行動が能動的なVR課題における酔い軽減に与える影響	
	吉村 葵	1FY16	VR空間における落下および浮遊が感情に与える影響	
	休憩			
15:09	安宅 一真	1FY17	神経症傾向者のパフォーマンスを高める接し方の影響	伏島 あゆみ
	山井 蓮以	1FY18	チャットボットにおけるユーモアがユーザーの親近感および自己開示行動に与える影響	
	青木 春樹	1FY19	神経症傾向の高い者への指摘フィードバックの研究	
	土屋 海琴	1FY20	お絵描きの経験の有無・嗜好がストレスや気分に与える影響の検討	
	岩崎 優	1FY21	恐怖喚起が健康関連行動に及ぼす影響	
	終了			

心理科学科 2月13日(金)

23号館 23・409

	プロジェクトメンバー	テーマ 番号	プロジェクトテーマ	研究室 指導教員名
10:25	諸注意			
10:30	吉田 光	2FY01	TRPGにおける熟達化の研究	田中 吉史
	架谷 麻琴	2FY02	読書への関与の深化による紙書籍の捉え方の変化	
	吉藤 亜子	2FY03	アイドルの推し活における「新規」「古参」の関係性について	
	森田 実	2FY04	大学生によるスマートフォンの価値発見プロセスについて	
	大崎 可幾	2FY05	バーチャルペットとの関わり方による心理的効果	
	吉岡 照英	2FY06	感情の喚起が時間評価に与える影響	
11:42	休憩(昼食)			
12:45	佐々井 颯真	2FY07	日本人顔における髭の蓄えはプラス？マイナス？	渡邊 伸行
	佐藤 大斗	2FY08	臉の形状とカラーコンタクトが人物の印象に及ぼす影響	
	加藤 恵羽	2FY09	恋愛におけるパートナー選択で優先されるのは顔か性格か？	
	瀧澤 心愛	2FY10	表情をさがせ！—表情の視覚探索課題において感情カテゴリーが検出に与える効果—	
	吉田 澤香	2FY11	謙遜傾向が他者の表情認知精度に与える影響	
	中村 友音	2FY12	牛は癒し！—自然映像における牛の存在がストレス解消に与える影響—	
13:57	休憩			
14:09	橋本 沙貴翔	2FY13	写真のシャドウ範囲の色彩が奥行き感および印象に及ぼす影響	加藤 樹里
	早川 泰我	2FY14	音楽動画聴取場面における歌詞やメロディーが鳥肌感・涙感に与える影響	
	藤岡 由衣	2FY15	遊戯的・自虐的・攻撃的ユーモア知覚は対人関係に効果的か	
	得田 采花	2FY16	スポーツ観戦の形式がもたらす畏敬と感動の差異	
	児島 吏玖	2FY17	専門家及びAIによる助言の現状維持バイアスに対する有効性	
	高田 翔瑛	2FY18	調理経験と調理音の音量が食品の印象と評価に及ぼす影響	
15:21	休憩			
15:33	北川 海鈴	2FY19	醜形恐怖心性の高低によるSNS利用スタイルと社会的比較志向性の差異	石川 健介
	島本 桜子	2FY20	ASD傾向および孤独の捉え方がメンタルヘルスに与える影響	
	吉沢 龍人	2FY21	アッシュ(1946)の印象形成に関する実験結果は、現代の日本人を対象にした場合でも再現されるのか。	
16:09	終了			